

全L協事業26～124号
平成26年8月27日

都道府県協会御中

(一社) 全国LPガス協会

平成26年度第1回青年委員会報告の送付について

8月5日(火)開催の標記委員会報告について、別添のとおり取りまとめましたので、送付いたします。

以上

(担当：事業推進部 五来・宮田)
(発信手段：Eメール)

平成26年度第1回青年委員会報告

(一社) 全国LPガス協会

1. 日 時 平成26年8月5日(火) 13:30~16:30

2. 場 所 全国LPガス協会 会議室
(東京都港区新橋1-18-6 共栄火災ビル7F)

3. 出席者 (敬称略・順不同)

委員長 高橋 勲 (高橋石油(株)・香川県)

副委員長 杉浦 真城 ((株)スギウラ・北海道)

副委員長 山本 雄二 (エズコ(株)・熊本県)

委 員 ○谷岡 憲行 (大塚ガス電器(株)・福島県)

委 員 石崎 和之 ((株)石崎燃料・栃木県)

委 員 今関 智史 ((株)多幸屋本店・千葉県)

委 員 ○久保 良史郎 ((株)よしや商店・愛知県)

委 員 ○松本 栄作 (松本燃料(株)・京都府)

委 員 柴田 脩司 ((株)柴田燃料商会・広島県)

専務理事 内藤 理 ((一社) 全国LPガス協会)

常務理事 竹村 浩文 ((一社) 全国LPガス協会)

(○印は、新任)

オブザーバー 日下 伸一 ((有)日下設備工業・千葉県青年委員長)

以上、出席12名

新たに3名が委員として就任したので各委員の自己紹介を行い、次に、内藤専務理事より次の挨拶があった。

内藤専務理事挨拶

ガスシステム改革により、LPガス業界にも影響をもたらす大きな変革の時、このような時は、ビジネスチャンスを生むので若い経営者に道を開けるよう情報を提供していきたい。

挨拶の後、議事に入った。

議題1 青年委員長および副委員長の選任について

委員長は委員の互選により選任し、副委員長は委員長が指名するとの会則に則り下記のとおり決定した。

記

委員長 高橋 勲 (香川県・高橋石油(株))

副委員長 杉浦 真城 (北海道・(株)スギウラ)

副委員長 山本 雄二 (熊本県・エズコ(株))

高橋委員長より就任の挨拶

ガスシステム改革により、LP業界として大きく流れが変化する時である。委員の皆様には、今後の活動に是非、協力をお願いしたい。

議題2 青年部代表者会議の開催について

青年部代表者会議の開催について検討の結果、下記のとおり決定した。

また、青年部代表者会議の翌日に視察研修会を実施することの意見があり、研修先と調整のうえ実施を決めることとなった。

また、前々委員長の中島委員長の時に皆で検討した、次代に向けてLPガス販売業界が取り組むべき戦略として、エネファームと太陽光発電に蓄電池を加えた「LPガススマートハウス」構想の実現を目指した20年までのロードマップ(中間報告)を見直し実行することについて高橋委員長から提案があったが、今後時間をかけて検討を重ねていくこととなった。

記

1. 開催日時：平成26年11月18日(火)
13:30~16:30(予定)
2. 開催場所：共栄火災海上保険(株)8F会議室(予定)
(全国LPガス協会所在ビル)
3. 参加対象者：都道府県協会青年委員長、副委員長、青年委員、事務局
4. 参加者人数：100名程度
5. 旅費・交通費：都道府県協会等の負担
6. 内容：①東日本大震災による被災地の震災後の状況とその後の対応について(東北ブロック)

発表者：東北ブロック・青年委員会

②講演 (講師2名 予定) 事務局調整中

議題3 需要開発推進運動について（火育・食育）

事務局需要開発推進運動担当より、昨年4月より3ヵ年計画で実施している需要開発推進運動が2年目を迎え今現在の活動状況について説明し、「火育・食育」の一層の活動を青年委員会に要請した。

また、9月19日開催の「需要開発推進運動活性化（三本の矢）セミナー」に参加し、今後の火育・食育の活動に役立ててほしい旨、要望した。

委員からの意見

北海道（北海道ブロック）

○活動を行っていない支部もあるので開催事例を積み重ねて、将来的には全地域で開催をしていく。

福島県（東北ブロック）

○青年委員会より親会に申し出て、都市ガスとLPガスのコラボによるチラシを作成した（都市ガス主導）

千葉県（南関東ブロック）

○9月24日に千葉縣市川市で火育・火起こし体験を開催
10月に千葉県香取郡神崎町で火育開催予定（火起こし）

愛知県（中部ブロック）

○10月10日のアピールについて、検討中。

京都府（近畿ブロック）

○8月27日に京都府亀岡市で火育マイスターによる小学生対象の火育予定

香川県（四国ブロック）

○キャンプ協会の協力で火起こし体験を実施
○8月19日（火）を火育の日に制定しガスコラボ四国でイベント開催
4県協会長と四国ガスが集まり火育の日の発表
○10月10日に民放でも放映出来ればと思う。

熊本県（九州ブロック）

○西部ガスと共同で高校生の炎のバトルを開催し、昨年は110組が参加、今年度もテレビ番組「若っ人ランド」とタイアップして9月に決勝を行う。

鹿児島県は10月10日のアピールについて、検討している。

10月10日のPRの方法・施策等について、青年委員会から提案があれば9月10日の総務委員会で検討する旨、内藤専務理事、竹村常務理事から話しがあった。

議題4 LPガス検定の推進について

事務局から資料に基づき、昨年7月より本検定がスタートした。本年度は、リニューアルを考え6月より新システム・新出題方式に移行し各種問題を更新している、都道府県協会では、アクセス数をアップできるようにPRをしてほしい旨説明した。

今後のLPガス検定のリニューアルについて、次の提案があった。

1、クイズアプリの活用

2、ご当地問題を取り入れる。（現在は、実施されていない。）

マニュアル「お客様を1件も（！？）失わないために」の一層の販売を促進してほしい。

なお、7月末日の販売部数は、14,989部である。

報告事項1 国のエネルギー政策の動向について

（電力・ガスシステム改革の現状）

石油・天然ガス小委員会で審議・検討されている内容やその動向、また、取りまとめられた中間報告（案）について説明した。

以上をもって議事を終了し、16：30閉会した。